

平成30年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」総会議事概要

- 1 日 時 平成31年3月28日(木) 13:00～14:15
- 2 場 所 愛媛大学城北キャンパス総合情報メディアセンター 1階 メディアホール
- 3 出席者 別紙のとおり
- 4 議 長 愛媛大学 大橋裕一 学長
- 5 議 題

総会の開会に先立ち、SPOD事務局の織田から四国地区大学教職員能力開発ネットワーク規約（以下「規約」という。）第9条第3項の規定に基づき、総会の議長は会長である愛媛大学長が務めることについて説明があり、異議なく了承された。

続いて、SPOD事務局の織田から加盟校の過半数以上が出席しており、規約第9条第7項に規定する総会の開会要件を満たしている旨の報告があり、総会が開催された。

- (1) 平成30年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」事業の総括について
SPOD企画・実施統括者の小林から資料1に基づき、平成30年度事業の総括について説明があった。
- (2) 平成30年度事業収支及び会計監査について
SPOD事務局の織田から資料2-1～2に基づき、平成30年度事業収支について説明があった。
引き続き、徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部の田村学長から資料2-3及び参考資料1に基づき、平成31年3月22日及び平成31年3月28日に行われた会計監査結果について、四国地区大学教職員能力開発ネットワーク規約及び四国地区大学教職員能力開発ネットワーク会計監査実施要領に基づき、適切に会計処理が行われている旨の報告があり、平成30年度事業収支が原案のとおり承認された。
- (3) 「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」への新規加盟について
SPOD企画・実施統括者の小林から資料3-1～2及び参考資料2に基づき、学校法人高知学園高知リハビリテーション専門職大学の加盟申請について説明があり、原案のとおり平成31年4月1日付けでの加盟が承認された。
- (4) 共同事業契約書の変更合意について
SPOD企画・実施統括者の小林から資料4及び参考資料3に基づき、学校法人高知学園高知リハビリテーション専門職大学の新規加盟が承認されたことに伴う共同事業契約書の変更合意について、当該専門職大学は、既に加盟している学校法人高知学園・高知学園短期大学と同一法人であるため、平成27年3月27日総会において、加盟校の退会及び統合に伴い共同事業契約書の変更合意を決定した前例に倣い、今回も前文のみを変更することとしたい旨説明があり、原案のとおり承認された。
- (5) 役員の改選について
SPOD企画・実施統括者の小林から資料5-1～3及び参考資料2に基づき、任期満了に伴うSPOD役員等の改選について説明があり、原案のとおり承認された。
- (6) 平成31年度事業計画について
SPOD企画・実施統括者の小林から資料6に基づき、平成31年度事業計画について説明があり、原案のとおり承認された。

- (7) 平成31年度事業予算及び平成31年度共同事業契約における役割分担等について
SPOD事務局の織田から資料7-1~2及び参考資料2~3に基づき、平成31年度事業予算及び平成31年度共同事業契約における役割分担等について説明があり、原案のとおり承認された。
- (8) その他
- ① SPOD事業評価委員会委員について
SPOD企画・実施統括者の小林から資料8及び参考資料4に基づき、SPOD事業評価委員会委員の任期満了に伴う次期委員の改選について説明があった。
- ② 平成30年度各加盟校のFD/SD活動の取組報告について
SPOD企画・実施統括者の小林から資料9に基づき、平成30年度における各加盟校の取組について報告があった。

平成30年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」総会 出席者名簿

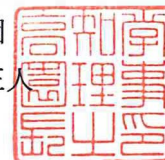
機関名	役職名	氏名
徳島大学	代表者	総合教育センター教育改革推進部門長 川野 卓二
	陪席者	総合教育センター教育改革推進部門講師 吉田 博
	陪席者	教育支援課専門職員 白田 智子
鳴門教育大学	代表者	副学長 田中 弘之
	陪席者	経営企画部総務課労務係長 廣島 哲也
香川大学	代表者	学長 笈 善行
	陪席者	大学教育基盤センター能力開発部長 石井 知彦
	陪席者	大学教育基盤センター講師 西本 佳代
	陪席者	大学教育基盤センター特命講師 小坂 有資
	陪席者	給与福利グループリーダー 澤井 行広
	陪席者	給与福利グループチーフ 石田 和一
愛媛大学	代表者	学長 大橋 裕一
	陪席者	理事(教育担当)、教育・学生支援機構長 弓削 俊洋
	陪席者	学長特別補佐、教育・学生支援機構副機構長、教育企画室長 小林 直人
	陪席者	教育企画室 教授 中井 俊樹
	陪席者	教育学生支援部長 佃 雅之
	陪席者	教育学生支援部教育企画課長 織田 隆司
高知大学	代表者	学長 櫻井 克年
	陪席者	講師 俣野 秀典
	陪席者	学務課 課長補佐 西田 浩敏
香川県立保健医療大学	代表者	FD・SD委員長 片山 陽子
愛媛県立医療技術大学	代表者	学長 橋本 公二
高知工科大学	代表者	副学長 清水 明宏
四国大学・短期大学部	代表者	学長 松重 和美
	陪席者	四国大学短期大学部 教授 武田 章秀
徳島文理大学・短期大学部	代表者	学長 田村 禎通
	陪席者	FD研究会会長 青野 透
聖カタリナ大学・短期大学部	代表者	学長 ホピノ・サンミゲル
	陪席者	聖カタリナ大学短期大学部 保育学科 教授 日野 幸子
松山大学・松山短期大学	代表者	副学長 野元 裕
	陪席者	教務部長 森岡 祥子
松山東雲女子大学・松山東雲短期大学	代表者	松山東雲短期大学 副学長 飯尾 滋明
	陪席者	松山東雲女子大学 准教授 政本 香
	陪席者	総務課長 岡田 洋人
今治明德短期大学	代表者	事務部長 渡部 久利
高知学園短期大学	代表者	幼児保育学科 教授 吉村 斉
	陪席者	事務局 次長 森原 誠二
岡山理科大学獣医学部	代表者	教育能力開発センター 教授 田口 純
人間環境大学松山看護学部	代表者	松山看護学部 学部長 教授 河野 保子
	陪席者	松山看護学部 講師 上西 孝明
	陪席者	松山キャンパス事務部 事務部長 朝田 法彦
阿南工業高等専門学校	代表者	教育開発推進室長、FD委員長 教授 松本 高志
香川高等専門学校	代表者	校長 安蘇 芳雄
	陪席者	総務課課長補佐 十河 誠
新居浜工業高等専門学校	代表者	副校長 早瀬 伸樹
	陪席者	総務課課長補佐 原 直樹
弓削商船高等専門学校	代表者	教務主事 藤本 隆士
高知工業高等専門学校	代表者	アクティブラーニング教育センター長・教授 芝 治也

愛媛大学	陪席者	教育企画室 講師 村田 晋也
	陪席者	教育企画室 講師 仲道 雅輝
	陪席者	教育企画室 特任助教 竹中 喜一
	陪席者	総務部人事課長 米田 健
	陪席者	総務部人事課人事・人材育成チームリーダー 石川 尚
	陪席者	総務部人事課人事・人材育成チーム 井戸本 有加
	陪席者	愛媛大学SD統括コーディネーター 吉田 一恵
	陪席者	教育学生支援部教育企画課副課長 吉松 明子
	陪席者	教育学生支援部教育企画課教育企画チームリーダー 五貫 恵美
	陪席者	教育学生支援部教育企画課教育企画チームサブリーダー 藤原 力
	陪席者	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム 小林 紘子
	陪席者	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム 安井 万理
	陪席者	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム 國安 朋子
	陪席者	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム 三村 智美

平成30年12月21日

四国地区大学教職員能力開発ネットワーク会長
(国立大学法人愛媛大学長) 大橋 裕一 殿

学校法人 高知学園
理事長 吉良 正人



四国地区大学教職員能力開発ネットワークへの加盟について（申請）

平成31年4月1日付けで開設予定の学校法人高知学園高知リハビリテーション専門職大学は、四国地区大学教職員能力開発ネットワークの目的及び事業に賛同し、四国地区大学教職員能力開発ネットワークへの加盟を希望しますので、よろしくお取り計らい願います。

平成31年4月1日現在

別表第1 加盟校

徳島大学
鳴門教育大学
香川大学
愛媛大学
高知大学
香川県立保健医療大学
愛媛県立医療技術大学
高知県立大学
高知工科大学
四国大学
徳島文理大学
高松大学
聖カタリナ大学
松山大学
松山東雲女子大学
高知リハビリテーション専門職大学
高知短期大学
四国大学短期大学部
徳島工業短期大学
徳島文理大学短期大学部
香川短期大学
高松短期大学
今治明德短期大学
環太平洋大学短期大学部
聖カタリナ大学短期大学部
松山東雲短期大学
松山短期大学
高知学園短期大学
岡山理科大学獣医学部
人間環境大学松山看護学部
阿南工業高等専門学校
香川高等専門学校
新居浜工業高等専門学校
弓削商船高等専門学校
高知工業高等専門学校

別表第2 コア校

徳島大学
香川大学
愛媛大学
高知大学

四国地区大学教職員能力開発ネットワーク規約(抄)

附 則

- 1 この規約は、平成20年10月18日から施行する。
- 2 この規約の施行後、最初に任命される第7条第1項の代表校の任期は、同条第3項の規定にかかわらず、平成23年3月31日までとする。
- 3 別表は、新たな加盟校があった場合等に適宜改訂を行うものとする。

共同事業契約書の変更合意について

平成31年3月28日
ネットワーク総会決定

平成30年4月1日付けで締結した共同事業契約書は、四国地区大学教職員能力開発ネットワーク規約第4条第2項に基づき、平成31年4月1日付けで学校法人高知学園（高知リハビリテーション専門職大学）が四国地区大学教職員能力開発ネットワークに新規加盟するため、平成31年4月1日付けで下記のとおり変更するものとする。

記

変更前	変更後
<p>国立大学法人愛媛大学（愛媛大学）（以下「甲」という。）と国立大学法人徳島大学（徳島大学）、国立大学法人香川大学（香川大学）、国立大学法人高知大学（高知大学）、国立大学法人鳴門教育大学（鳴門教育大学）、香川県（香川県立保健医療大学）、公立大学法人愛媛県立医療技術大学（愛媛県立医療技術大学）、高知県公立大学法人（高知県立大学、高知工科大学及び高知短期大学）、学校法人四国大学（四国大学及び四国大学短期大学部）、学校法人村崎学園（徳島文理大学及び徳島文理大学短期大学部）、学校法人四国高松学園（高松大学及び高松短期大学）、学校法人聖カタリナ学園（聖カタリナ大学及び聖カタリナ大学短期大学部）、学校法人松山大学（松山大学及び松山短期大学）、学校法人松山東雲学園（松山東雲女子大学及び松山東雲短期大学）、学校法人徳島城南学園（徳島工業短期大学）、学校法人尽誠学園（香川短期大学）、学校法人今治明德学園（今治明德短期大学）、学校法人創志学園（環太平洋大学短期大学部）、学校法人高知学園（高知学園短期大学）、学校法人加計学園（岡山理科大学獣医学部）、学校法人河原学園（人間環境大学松山看護学部）、独立行政法人国立高等専門学校機構（阿南工業高等専門学校）、独立行政法人国立高等専門学校機構（香川高等専門学校）、独立行政法人国立高等専門学校機構（新居浜工業高等専門学校）、独立行政法人国立高等専門学校機構（弓削商船高等専門学校）、独立行政法人国立高等専門学校機構（高知工業高等専門学校）（以下合わせて「乙」という。）は、次の各条によって共同事業契約（以下「本契約」という。）を締結するものとする。</p>	<p>国立大学法人愛媛大学（愛媛大学）（以下「甲」という。）と国立大学法人徳島大学（徳島大学）、国立大学法人香川大学（香川大学）、国立大学法人高知大学（高知大学）、国立大学法人鳴門教育大学（鳴門教育大学）、香川県（香川県立保健医療大学）、公立大学法人愛媛県立医療技術大学（愛媛県立医療技術大学）、高知県公立大学法人（高知県立大学、高知工科大学及び高知短期大学）、学校法人四国大学（四国大学及び四国大学短期大学部）、学校法人村崎学園（徳島文理大学及び徳島文理大学短期大学部）、学校法人四国高松学園（高松大学及び高松短期大学）、学校法人聖カタリナ学園（聖カタリナ大学及び聖カタリナ大学短期大学部）、学校法人松山大学（松山大学及び松山短期大学）、学校法人松山東雲学園（松山東雲女子大学及び松山東雲短期大学）、学校法人徳島城南学園（徳島工業短期大学）、学校法人尽誠学園（香川短期大学）、学校法人今治明德学園（今治明德短期大学）、学校法人創志学園（環太平洋大学短期大学部）、学校法人高知学園（<u>高知リハビリテーション専門職大学及び</u>高知学園短期大学）、学校法人加計学園（岡山理科大学獣医学部）、学校法人河原学園（人間環境大学松山看護学部）、独立行政法人国立高等専門学校機構（阿南工業高等専門学校）、独立行政法人国立高等専門学校機構（香川高等専門学校）、独立行政法人国立高等専門学校機構（新居浜工業高等専門学校）、独立行政法人国立高等専門学校機構（弓削商船高等専門学校）、独立行政法人国立高等専門学校機構（高知工業高等専門学校）（以下合わせて「乙」という。）は、次の各条によって共同事業契約（以下「本契約」という。）を締結するものとする。</p>

「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」役員名簿

任 期 : 2019 (平成31) 年4月1日～2021年3月31日

(平成31年4月1日現在)

会 長	大橋 裕一	愛媛大学長
副 会 長	野地 澄晴	徳島大学長
副 会 長	笥 善行	香川大学長
副 会 長	櫻井 克年	高知大学長
監 事	井伊 久美子	香川県立保健医療大学長
監 事	溝上 達也	松山大学長・松山短期大学長
企画・実施統括者	小林 直人	愛媛大学学長特別補佐 教育・学生支援機構 教育企画室長

平成31年度SPOD事業計画

1. SPOD共通事業

- ・SPODフォーラム
2019年8月28日(水)～30日(金)(3日間)
開催場所：愛媛大学
「全体テーマ：大学教育の組織力」
トップリーダーセミナーを併せて開催
- ・SPOD内講師派遣(加盟校単位 各1回 計26回) 開催場所：各加盟校
原則として、1法人あたり1回とする。ただし、高等専門学校については、1校あたり1回とする。
- ・FD・SDに関する調査研究
- ・SPOD将来構想ワーキンググループ
- ・情報提供サービス
 - ①研修プログラムガイド2019の発行(年1回,リーフレット及びホームページ掲載)
 - ②平成31年度SPOD活動報告書の発行(年1回,冊子及びホームページ掲載)
 - ③SPODホームページの管理・更新
 - ④SPODメールマガジンの発行(月1回程度)
- ・その他コア運営協議会で承認された事業,プログラム等

2. FD事業

- ・FD担当者研修 開催場所：愛媛大学
SPODフォーラム2019において開催
- ・新任教員研修(年5回)の実施・公開 開催場所：各コア校(愛媛大学は2回実施)
- ・ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップ(年2回)の公開・実施
開催場所：徳島大学,愛媛大学
- ・各種FDプログラムの開発・実施 開催場所：各加盟校
研修プログラムガイド2019に掲載したプログラム

3. SD事業

- ・大学人・社会人としての基礎力養成プログラム（年4回）
開催場所：香川大学，愛媛大学
レベルⅠ（新任職員研修） 1回（香川大学）
レベルⅠ 1回（愛媛大学）
レベルⅡ 1回（愛媛大学）
レベルⅢ 1回（愛媛大学）
主担当：SPOD事務局 協力校：香川大学，愛媛大学
- ・職務別能力開発研修（年5回）
SPODフォーラム2019等において開催
主担当：SPOD事務局 協力校：愛媛大学
- ・次世代リーダー養成ゼミナール（年4回）
開催場所：愛媛県，徳島県，高知県
主担当：SPOD事務局 協力校：各コア校
- ・職員のための講師養成講座（年1回）開催場所：愛媛大学
SPODフォーラム2019において開催
- ・各種SDプログラムの開発・実施 開催場所：各加盟校
研修プログラムガイド2019に掲載したプログラム

4. SPOD運営

- ①総会（年1回）
- ②ネットワークコア運営協議会（月1回程度）
- ③事業評価委員会（書面開催）（年1回）
- ④監査（年1回）
- ⑤その他
 - i. FD／SD分科会
 - ・FD分科会（年1回） 総会と同日開催
 - ・SD分科会（年1回） 総会と同日開催
 - ii. SPOD加盟校県内会議 四国各県において必要に応じて実施

「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」

事業評価委員会委員名簿

任 期：2019（平成31）年4月1日～2021年3月31日

高野 修 広島経済大学 教育・学習支援センター センター長
(大学行政管理学会常務理事)

佐藤 浩章 大阪大学 全学教育推進機構教育学習支援部 准教授

桂 良彦 大学コンソーシアム京都 事務局長

(計3名 敬称略)

※下線部が変更箇所

【参考】

「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」事業評価委員会委員

(H29. 4. 1～H31. 3. 31)

福島 一政 追手門学院大学 副学長

佐藤 浩章 大阪大学 全学教育推進機構教育学習支援部 准教授

桂 良彦 大学コンソーシアム京都 事務局長

「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」(SPOD) 事業評価委員会要項 (抄)

(組織及び運営)

第3条 評価委員会は、大学等におけるFD/SD活動に造詣が深い者をもって組織する。ただし、委員はSPOD加盟校以外の機関に所属する者とする。

2 前項の委員は、ネットワークコア運営協議会（以下、「運営協議会」という。）の議を経て、会長が委嘱する。

平成30年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」

FD分科会 議事概要

- 1 日 時 平成31年3月29日(木) 14:56～15:58
- 2 場 所 愛媛大学城北キャンパス総合教育棟1 2階 社会共創学部会議室
- 3 出席者 別添出席者名簿のとおり
- 4 議 題

(1) FD専門部会について

石井FD専門部会長から資料1に基づき、平成30年度に開催された全3回のネットワークコア運営協議会FD専門部会について報告があった。

(2) SPODフォーラム2019について

愛媛大学小林教授から資料2-1～2に基づき、SPODフォーラム2019について説明があった。

(3) SPOD内講師派遣について

愛媛大学小林教授から資料3-1～7に基づき、平成31年度SPOD内講師派遣について説明があり、平成30年度実施プログラムに関する具体的な要望については、開催校と講師で積極的に事前調整をしていただきたい旨の依頼があった。また、発生した事案を元に検討した災害時の講師の安全確保については、最優先に対応していただく旨の説明があった。本事業においては、要望にできる限り対応できるよう時宜にかなったプログラムを提供できるよう、引き続き検討していきたい旨の説明があった。

(4) 意見交換(グループディスカッション)

参考資料1～3に基づき、人事評価のガイドラインにおける教員業績評価、平成30年度私立大学等改革総合支援事業概要及び自大学等における取組内容、SPODに期待すること等をテーマとして、各グループで意見交換を行った。参加者からの意見等については別紙「FD分科会グループディスカッション成果」のとおりである。

平成30年度FD分科会グループディスカッション成果

平成31年3月28日(木)

総合教育棟1 2階 社会共創学部会議室

テーマ

1. 人事評価ガイドラインにおける教員業績評価について
2. 各校の取組内容やSPODに期待すること等

【Aグループ】

- ポートフォリオを用いた業績評価を目指している。7年継続しているTP作成WSでは、開催日程が2～3日間となり、多忙な教員にとっては参加が難しい。また、自己の授業改善等での使用なら適しているが、評価のため他者が閲覧するには適さない。そこで、TPチャートを作成、日程を2～3時間に改善し、教員評価とリアルな人事評価TPの情報を作成するティーチング・ステートメントを開催予定。
- 全てを点数化し給料に連動される点数評価を継続している。5年毎の更新となり、教員のモチベーションは保てるが、企業から転職した教員には不利な部分が多い。今後は、点数の配点等を改善していくと同時に、講義にも注力する。
- AP作成について、自大学では8割以上が作成済。現在は3日間の日程から2日間に変更し、学外者にも参加いただいている。
- 自己研鑽が大切。年数を重ねても、学生の授業評価アンケートに耳を傾け成長していく。

【B1グループ】

- IRをテーマに授業参観を継続的に実施し、改善しながらFD及びSDの研究発表会で公開している。
- 教授法・学習評価をテーマに研修会を実施、SPOD研修(対面)は自大学の実習と重なるため、遠隔やeラーニングでの受講を増加してほしい。
- 四国に住む学生を社会に送り出す際に防災・減災の対応能力を付けてほしいため新しいFDを提案。本件、一過性であってはならないため、大学教育の内容と方法の組織的な改善のための研究・研修(大学設置基準)とあるため、SPOD内での防災教育の取組を優先してとりあげてほしい。
- 改革総合支援事業でポイントを注視するだけでなく、PDCAサイクルの中で、研修のニーズに対して、SPODで対応してもらえるのかどうか。

【B2グループ】

- 講師派遣について、2回目以降もSPOD側で対応するよう希望。
- FDに対して学内での温度差がある。SPODの取組に関して、メリット及び重要性等認めているが、情報が届いていない教員が多数いるため、周知方法を考えてほしい。
- 学生の教育効果・教育成果によるSPOD側からのコンサルテーション(認証評価)の関わりを希望。

石井FD専門部会長から、「SPODに何を期待するのか」という問いに、各加盟校から、それぞれの大学の事例、内外の動向、学内の温度差等の意見をいただいた旨の説明があった。設置形態、規模、地域も異なる教職員が一同に介して情報交換することがSPODから得られるものとして大きいということを感じており、また、SPODフォーラムやFD研修等を開催することで学内教職員の意識を高めていくなど、SPODの在り方について補足説明があった。

平成30年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」FD分科会 出席者名簿

機関名	役職名	氏名
徳島大学	総合教育センター教育改革推進部門長	川野 卓二
	総合教育センター教育改革推進部門講師	吉田 博
鳴門教育大学	副学長	田中 弘之
香川大学	大学教育基盤センター能力開発部長	石井 知彦
	大学教育基盤センター講師	西本 佳代
	大学教育基盤センター特命講師	小坂 有資
愛媛大学	学長特別補佐、教育・学生支援機構 教育企画室長	小林 直人
	教育企画室 講師	仲道 雅輝
	教育企画室 講師	村田 晋也
高知大学	講師	俣野 秀典
香川県立保健医療大学	FD・SD委員長	片山 陽子
高知工科大学	副学長	清水 明宏
四国大学・短期大学部	四国大学短期大学部 教授	武田 章秀
徳島文理大学・短期大学部	FD研究部会長	青野 透
聖カタリナ大学・短期大学部	聖カタリナ大学短期大学部 保育学科 教授	日野 幸子
松山大学	副学長	野元 裕
松山東雲女子大学・東雲短期大学	松山東雲女子大学 准教授	政本 香
高知学園短期大学	幼児保育学科 教授	吉村 斉
岡山理科大学獣医学部	教育能力開発センター 教授	田口 純
人間環境大学松山看護学部	松山看護学部 講師	上西 孝明
阿南工業高等専門学校	教育開発推進室長、FD委員長 教授	松本 高志
新居浜工業高等専門学校	副校長	早瀬 伸樹
高知工業高等専門学校	アクティブラーニング教育センター長・教授	芝 治也

陪席

徳島大学	教育支援課専門職員	白田 智子
愛媛大学	教育企画課教育企画チームリーダー	五貫 恵美
	教育企画課教育企画チーム	小林 紘子
高知大学	学務課長補佐	西田 浩敏

平成30年度 「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」
SD分科会 議事概要

- 1 日 時 平成31年3月28日(木) 15:00～16:00
- 2 場 所 愛媛大学愛大ミュージズ1階 アクティブ・ラーニングスペース2
- 3 出席者 別紙出席者名簿のとおり
- 4 議 題

(1) SPOD-SDについて

①SD専門部会

中井SD専門部会長から資料1に基づき、平成30年度に開催された全4回のネットワークコア運営協議会SD専門部会及び書面審議の内容について報告があった。

②SPOD-SDCの認定

中井SD専門部会長から資料2及び参考資料1に基づき、SPOD-SDCの資格の認定に関して、今年度新たに6名の教職員が認定された旨の報告があった。あわせて、各大学で実施する研修の講師やSDの企画・運営に、SDC資格取得者を活用していただきたい旨説明があった。

③次世代リーダー養成ゼミナールの実施

中井SD専門部会長から資料3に基づき、平成31年度以降の次世代リーダー養成ゼミナール日程について説明があった。

また、次世代リーダー養成ゼミナール修了生の追跡調査について質問があり、実際にリーダーとしてキャリアアップしている実例があれば、今後、受講を検討する職員の動機付けになるのではないかとの意見があった。

④大学人・社会人としての基礎力養成プログラム研修の実施

中井SD専門部会長から資料4-1～2に基づき、平成31年度の大学人・社会人としての基礎力養成プログラム研修(レベルI)【新任職員研修】について、5月13日(月)～15日(水)に香川大学で開催予定の旨説明があった。

⑤職員のための講師養成講座の実施

中井SD専門部会長から、平成30年度開催された講師養成講座について、教員対象の「授業デザインワークショップ」と合同で実施した旨報告があり、次年度は、SPODフォーラム内で実施予定である旨説明があった。

⑥SPODフォーラムの実施

中井SD専門部会長から、平成30年度に香川大学で開催されたSPODフォーラム2018の実施報告があった。

続いて、中井SD専門部会長から資料5及び6に基づき、SPODフォーラム2019の現時点での開催スケジュール(案)の説明があった。

⑦SPOD内講師派遣プログラムの実施

中井SD専門部会長から資料7-1～7に基づき、平成31年度のSPOD内講師派遣プログラムについて説明があった。2回目以降は旅費等を各校で負担していただくようになるが、平成30年度も複数の加盟校から要望があり、講師を派遣した旨説明があった。

また、台風や災害等不測の事態が発生した場合の取扱い方針を取りまとめた旨報告があった。

⑧情報提供・広報活動

中井SD専門部会長から、今年度、プログラムガイドのリーフレット化・HPの検索機能強化を実施したこと、次年度はフォーラムプログラムガイドのWEB化を検討中であることについて報告があった。

(2) SDについての情報共有（グループディスカッション）

中井SD専門部会長から、愛媛大学のSDとFDの定義について情報提供を行った後、SPOD-SDの特徴及び意見交換のテーマについて説明があり、以下2つのテーマについて各グループで意見交換が行われた。

① 所属機関のSDの取り組みと課題

② SPODのSDへの期待と要望

参加者からの主な意見は以下のとおりである。

① 所属機関のSDの取り組みと課題

- ・女性幹部職員を講師として女性職員対象の研修を実施し、キャリアパスの体験談や実際に相談に乗るなどの取組を行っている。
- ・研修に参加できない者のために、定期的にメールマガジンの活用をしている。
- ・SDC取得者に対する学内のフォローアップやインセンティブの必要性を感じている。
- ・研修参加者が固定化している。
- ・忙しい部署、職員数の少ない部署では、研修に参加させることが困難であるため、負担の少ない形で参加できる研修の必要性を感じている。
- ・研修に割ける予算が限られており、外部から講師を呼ぶことが困難である。

② SPODのSDへの期待と要望

- ・次世代リーダー養成ゼミナールについて、負担が大きいという感想もあるが、修了生には目覚ましい活躍・成長が見られるため、継続してほしい。
- ・今後も研修を活用し、四国内での交流・ネットワーク作りの機会としたい。
- ・SDを円滑に推進していく仕組み・体制づくりや研修効果が見える化するための工夫等について、加盟校間で共有してはどうか。

平成30年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」SD分科会 出席者名簿

機関名	役職名	氏名
徳島大学	総務部 人事課長	河野 信幸
	総務部人事課 副課長	早瀬 喜春
鳴門教育大学	経営企画部総務課 労務係長	廣島 哲也
香川大学	経営管理室 給与福利グループリーダー	澤井 行広
	経営管理室 給与福利グループチーフ	石田 和一
愛媛大学	教育企画室副室長 教授	中井 俊樹
	教育企画室 特任助教	竹中 喜一
	総務部 人事課長	米田 健
	愛媛大学SD統括コーディネーター	吉田 一恵
	教育学生支援部教育企画課 副課長	吉松 明子
聖カタリナ大学・短期大学部	就職課 主任	蔵前 純二
松山東雲女子大学・東雲短期大学	法人事務局次長	木村 祐香
高知学園短期大学	事務局 次長	森原 誠二
人間環境大学松山看護学部	松山キャンパス事務部 事務部長	朝田 法彦

愛媛大学	総務部人事課人事・人材育成チーム	井戸本 有加
	教育企画課教育企画チームサブリーダー	藤原 力
	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム	安井 万理

